

2022年3月期  
第2四半期

決算説明会資料

2021年11月11日

(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

# 2022年3月期 第2四半期 連結決算概要

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	前 期	当 期 (※)	対前期増減		通期 業績予想 (5/13)	対通期予想 達成率	
売 上 高	246,868	<b>241,503</b>	▲5,364	▲2.2%	509,700	▲268,196	47.4%
営 業 利 益	4,847	<b>11,576</b>	6,728	138.8%	21,600	▲10,023	53.6%
経 常 利 益	9,480	<b>18,701</b>	9,220	97.3%	25,200	▲6,498	74.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,417	<b>13,638</b>	8,221	151.8%	17,400	▲3,761	78.4%

※収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して当期の売上高は11,209百万円減少、営業利益及び経常利益はそれぞれ129百万円増加しております。

# セグメント別の売上高及び営業利益

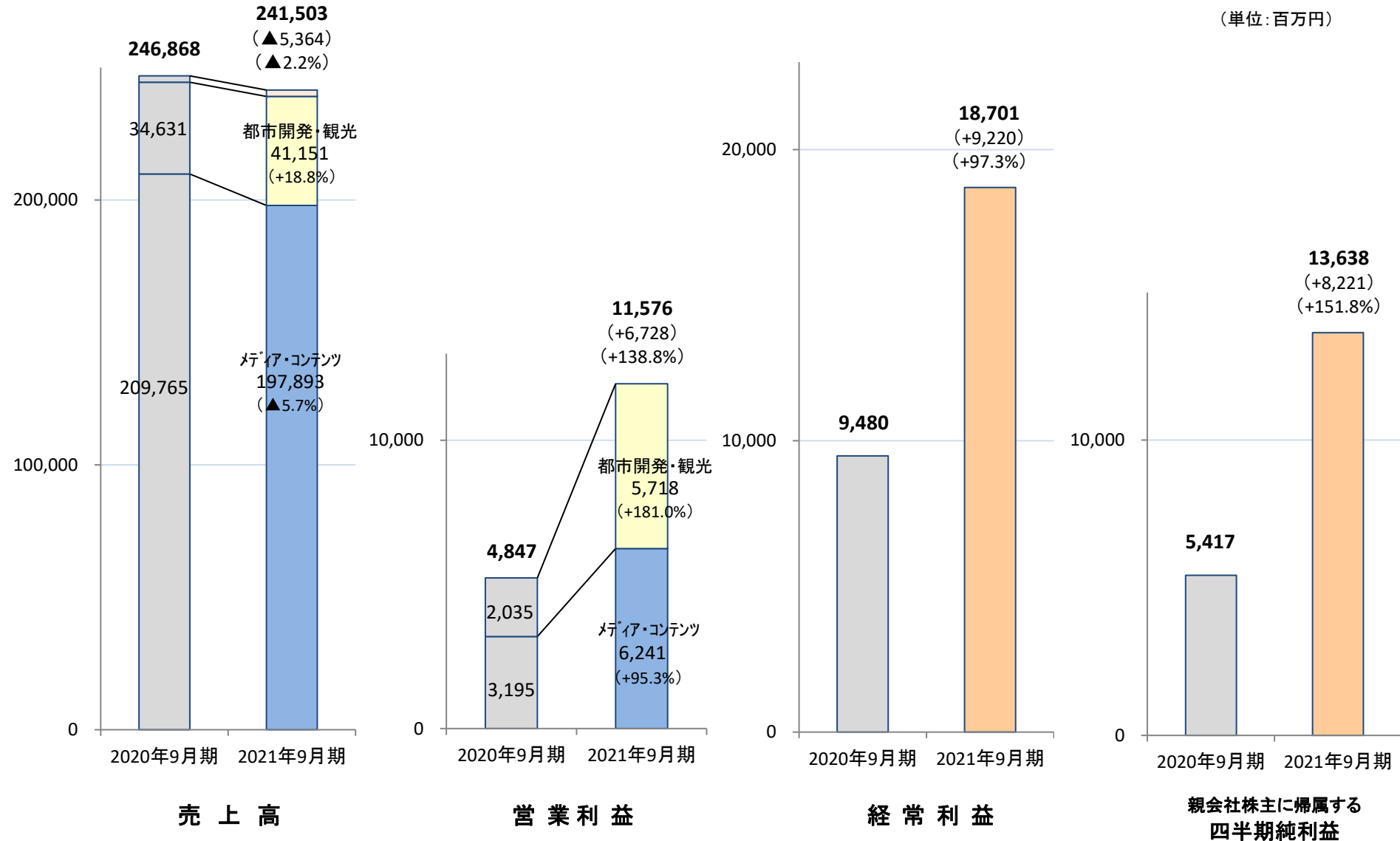
《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上 額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開 発 事業	観光 事業	その他 事業			
売上高	当期	197,893	41,151	8,733	247,777	▲6,274	241,503
	前期	209,765	34,631	8,600	252,997	▲6,128	246,868
	増減	▲11,872	6,519	133	▲5,219	▲145	▲5,364
	増減(%)	▲5.7%	18.8%	1.5%	▲2.1%	—	▲2.2%
営業利益	当期	6,241	5,718	227	12,187	▲611	11,576
	前期	3,195	2,035	175	5,406	▲558	4,847
	増減	3,045	3,683	52	6,781	▲52	6,728
	増減(%)	95.3%	181.0%	29.9%	125.4%	—	138.8%

# 2022年3月期 第2四半期 連結決算概要(前期比較)

(単位: 百万円)



# セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
メディア・コンテンツ	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、仙台放送、 フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、ポニーキャニオン、 フジパシフィックミュージック、DINOS CORPORATION、クオラス、扶桑社、 フジゲームス、NEXTEP、フジアール、フジ・メディア・テクノロジー、 共同エディット、バスク、バンエイト、ベイシス、フジ・ミュージックパートナーズ、 シンコーミュージック・パブリッシャーズ、FUJI MUSIC GROUP INC.、 ARC/CONRAD MUSIC LLC	23社
都市開発・観	サンケイビル、グランビスタホテル&リゾート、サンケイビルマネジメント、 サンケイビルテクノ、サンケイビルウェルケア、サンケイ会館、 サンケイビル・アセットマネジメント、SKB USA LLC、SKB PORTLAND LLC	9社
その他	フジミック、ニッポン放送プロジェクト、フジキャリアデザイン、 FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL, INC.	4社
合計		36社

# <セグメント詳細>メディア・コンテンツ事業 会社別概要

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	100,624	<b>113,115</b>	12,490 (12.4%)	103	<b>1,071</b>	968 (939.0%)
ビーエスフジ	6,584	<b>7,063</b>	478 (7.3%)	963	<b>1,062</b>	98 (10.2%)
ニッポン放送	5,799	<b>6,735</b>	936 (16.1%)	51	<b>302</b>	251 (491.7%)
フジクリエイティブ コーポレーション	6,034	<b>8,519</b>	2,484 (41.2%)	442	<b>791</b>	349 (79.1%)
共同テレビジョン	5,308	<b>6,158</b>	849 (16.0%)	▲106	<b>17</b>	124 (一)
ポニーキャニオン	15,296	<b>14,764</b>	▲532 (▲3.5%)	1,068	<b>1,049</b>	▲18 (▲1.8%)
DINOS CORPORATION (※2)	53,127	<b>29,166</b>	▲23,960 (▲45.1%)	1,031	<b>614</b>	▲417 (▲40.5%)
クオラス (※3)	16,415	<b>7,744</b>	▲8,670 (▲52.8%)	▲168	<b>11</b>	179 (一)
その他及び セグメント内修正等	574	<b>4,625</b>	—	▲188	<b>1,321</b>	—
合計 (※1)	209,765	<b>197,893</b>	▲11,872 (▲5.7%)	3,195	<b>6,241</b>	3,045 (95.3%)

※1: 収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方と比較してメディア・コンテンツ事業における当期の売上高は11,294百万円減少、営業利益は45百万円増加しております。

※2: DINOS CORPORATIONの売上高及び営業利益には、2021年3月に実行したセシール事業の売却に伴う影響が含まれます。

※3: 広告出稿の実取扱高を含めたクオラスの当期の売上高は18,340百万円です。

# <セグメント詳細>都市開発・観光事業 会社別概要

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サンケイビル	24,215	<b>27,520</b>	3,305 (13.6%)	4,128	<b>7,055</b>	2,926 (70.9%)
グランビスタ ホテル&リゾート	4,894	<b>7,295</b>	2,401 (49.1%)	▲1,900	<b>▲1,945</b>	▲44 (-)
その他及び セグメント内修正等	5,521	<b>6,335</b>	—	▲192	<b>608</b>	—
合計 (※)	34,631	<b>41,151</b>	6,519 (18.8%)	2,035	<b>5,718</b>	3,683 (181.0%)

※収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して都市開発・観光事業における当期の売上高は84百万円増加、営業利益は同額増加しております。



# 営業外収益・費用の主な内容

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益				
受取配当金	2,041	1,836	▲205	▲10.1%
持分法による 投資利益	2,054	4,121	2,066	100.6%
その他	1,647	2,415	768	46.6%
営業外収益合計	5,743	8,372	2,629	45.8%
営業外費用				
支払利息	709	749	40	5.7%
投資事業組合損 運用	199	258	58	29.5%
その他	201	240	38	19.0%
営業外費用合計	1,110	1,248	137	12.4%

# 特別利益・損失の主な内容

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益					
固 定 資 産	1	152	151	—	
売却益					
受 取 補 償 金	—	62	62	—	
そ の 他	367	23	▲344	▲93.6%	
<b>特 別 利 益 合 計</b>	<b>369</b>	<b>238</b>	<b>▲130</b>	<b>▲35.5%</b>	
特 別 損 失					
新型コロナウイルス感染症による損失	1,783	169	▲1,613	▲90.5%	
事 業 整 理 損	—	140	140	—	
そ の 他	384	219	▲164	▲42.9%	
<b>特 別 損 失 合 計</b>	<b>2,167</b>	<b>528</b>	<b>▲1,638</b>	<b>▲75.6%</b>	

# フジテレビの業績

# 2022年3月期 第2四半期 フジテレビ決算概要

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減	
売上高	100,624	<b>113,115</b>	12,490	12.4%
営業利益	103	<b>1,071</b>	968	939.0%
経常利益	279	<b>1,260</b>	981	351.5%
四半期純利益	42	<b>807</b>	765	—

# 放送事業 収入と原価

(単位:百万円)

《2021/4～2021/9》

	当期	対前期増減	
放送事業収入	97,804	12,305	14.4%
放送収入	83,211	12,926	18.4%
ネットタイム	36,337	2,074	6.1%
ローカルタイム	5,186	▲383	▲6.9%
スポット	41,687	11,235	36.9%
その他 放送事業収入	14,593	▲621	▲4.1%
番組販売	7,992	▲228	▲2.8%
C S 放送・その他	6,601	▲392	▲5.6%
放送事業原価	68,443	5,919	9.5%

# スポット収入 業種別動向

2021年7月～9月

※管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減	業種	前年シェア	シェア	対前期増減
情報・通信・放送	13.3%	17.1%	57.9%	医薬品・医療用品	6.9%	4.5%	▲19.1%
化粧品・トイレタリー	11.7%	11.1%	16.5%	流通・小売業	4.6%	4.4%	18.3%
外食・各種サービス	9.4%	8.3%	9.0%	不動産・住宅設備	2.7%	3.8%	74.5%
非アルコール飲料	5.8%	6.9%	46.6%	事務・精密・光学機器	3.9%	3.7%	17.7%
食品	8.9%	6.8%	▲5.8%	アルコール飲料	1.6%	3.5%	176.9%
金融・保険	5.4%	6.0%	37.3%	衣料・身回品・雑貨	3.6%	3.1%	5.0%
自動車・関連品	6.8%	4.8%	▲12.6%	交通・レジャー・観光	1.8%	2.6%	74.9%
電話サービス	3.7%	4.7%	54.5%	家電・AV機器	1.6%	1.2%	▲6.7%
出版・エンタテインメント	4.2%	4.6%	35.8%	エネルギー・機械	0.4%	0.4%	18.7%
				その他	3.9%	2.6%	▲16.7%

# 番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
第1四半期	13,818	<b>16,003</b>	15.8%
第2四半期	16,294	<b>19,003</b>	16.6%
上期	30,113	<b>35,007</b>	16.3%
第3四半期	16,441		
第4四半期	17,501		
下期	33,942		
通期	64,055		

※自社制作番組及び購入番組の直接費

# その他事業 収入と原価

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	15,310	184	1.2%
催物事業収入	1,566	1,244	387.4%
映画事業収入	2,374	▲1,763	▲42.6%
デジタル事業収入	6,355	785	14.1%
MD事業収入	1,636	621	61.3%
アニメ開発事業収入	1,097	▲378	▲25.7%
ビデオ事業収入	711	▲496	▲41.1%
その他の収入	1,568	171	12.3%
その他事業原価	13,759	2,044	17.5%



# 販管費及び営業外損益概要

《2021/4～2021/9》

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	29,840	3,557	13.5%
販売費	21,102	3,310	18.6%
一般管理費	8,738	246	2.9%
営業費用合計	112,043	11,522	11.5%
営業利益	1,071	968	939.0%
営業外収益	296	5	1.9%
営業外費用	107	▲7	▲6.5%
経常利益	1,260	981	351.5%

# 2022年3月期 業績予想

# 2022年3月期通期 連結業績予想(修正あり)

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	通期予想	前回予想	増減額
売上高	520,100	509,700	10,400
営業利益	27,500	21,600	5,900
経常利益	35,400	25,200	10,200
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,800	17,400	4,400

## 地上波テレビ広告収入の通期見込み(修正あり) 《2021/4～2022/3》

	通期予想	前回予想
ネットタイム	+4.9%	+5.2%
ローカルタイム	▲8.1%	▲5.0%
スポット	+15.6%	+12.2%
放送収入合計	+9.2%	+7.9%

(前期比)

# 2022年3月期通期 セグメント別業績予想(修正あり)

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上 金額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開発・ 観光 事業	そ の 他 業				
売上高	通期予想	409,000	105,900	17,700	532,600	▲12,500	520,100
	前回予想	410,700	93,800	18,500	523,000	▲13,300	509,700
	増減額	▲1,700	12,100	▲800	9,600	800	10,400
営業利益	通期予想	17,900	10,800	500	29,200	▲1,700	27,500
	前回予想	14,100	8,800	500	23,400	▲1,800	21,600
	増減額	3,800	2,000	—	5,800	100	5,900

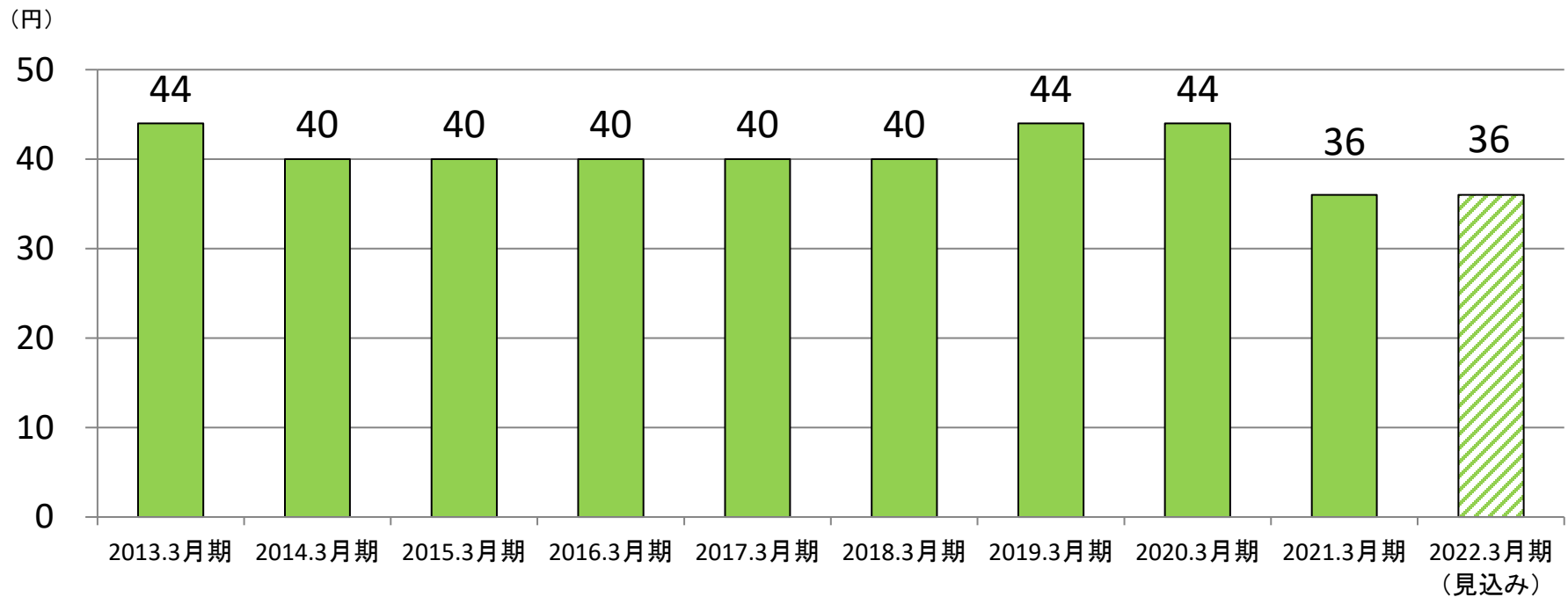
# 設備投資計画と減価償却費

(単位:百万円)

		2022年3月期		2023年3月期
		上期 (実績)	通期 (計画)	通期 (計画)
設備投資額	連 結	19,417	46,300	48,500
	フジテレビ	1,754	9,000	8,300
	都市開発・観光事業	16,781	34,600	36,300
	フジ・メディアHD	126	800	2,000
減価償却費	連 結	8,841	18,500	18,600
	フジテレビ	3,232	7,000	7,000
	都市開発・観光事業	2,980	6,100	6,300
	フジ・メディアHD	921	2,000	2,000

# 株主への利益還元

2022年3月期 年間配当 36円（変更なし）



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。  
過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。

※2019年3月期の年間配当には、普通配当40円以外に認定放送持株会社移行10周年及び  
(株)フジテレビジョン開局60周年記念配当4円が含まれております。